

令和8年9月17日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

開催日	令和 8 年 9 月 17 日（木）			
場 所	教育委員会室			
開 会	午後 3 時 00 分			
閉 会	午後 3 時 58 分			
出席委員				
教 育 長	加 藤	裕 之		
委 員	岸 田	玲 子		
委 員	小 山	勉		
委 員	木 ノ 内	建 造		
説明のために出席した職員				
教育委員会事務局次長	岩 瀬	均		
学 校 改 築 担 当 部 長	武 井	勝 人		
庶 務 課 長	塩 澤	満		
学 務 課 長	北 野	亘		
指 導 室 長	勝 田	光 徳		
すみだ教育研究所長	土 井	翔 太		
地 域 教 育 支 援 課 長	戸 村 健	太 郎		
ひきふね図 書 館 長	石 井	邦 恵		
教 育 セ ン タ ー 所 長	指導室長 勝田 光徳	兼務		

2 議題について

（1）議決事項

議案第47号 教育委員会の点検・評価結果報告書（令和7年度対象）について

議案第48号 幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部改正について

議案第49号 令和8年度墨田区地域学校協働活動推進員の委嘱について

（2）報告事項

第1 教育課題の進捗状況について

第2 区立小・中学校、幼稚園の学級閉鎖（臨時休業）について

第3 児童・生徒の事故等の状況について

第4 「墨田区学習状況調査」の結果について

3 会議の概要について

○**教育長** それでは、本日の教育委員会を開会いたします。本日の会議録署名人は小山委員にお願いします。なお、岡田委員から本日の定例会を欠席する旨の申出がありました。定足数は満たしていますので、教育委員会を進行します。本日の日程ですが、議案第49号については、人事に関する案件であることから、秘密会として審議したいと思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○**教育長** それでは、議案第49号については、秘密会として執り行うことといたします。なお、会議の進行については、報告事項が終了した後、秘密会に入ることといたします。

議決事項第1・・・資料番号【47-1～47-85】

議案第47号「教育委員会の点検・評価結果報告書（令和7年度対象）について」を上程し、庶務課長が資料のとおり説明する。

○**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑、ご意見はございますか。

○**小山委員** 墨田区の施策について、3人の委員の先生方から大変良い評価をいただいています。また、事務局で分かりやすい資料も作成されているということで、3人の先生方の評価がより適切なものだと思います。特に学力向上について高い評価をいただいております。とりわけ国語、数学、理科については、理科が向上していることが素晴らしいと感じました。自然環境の確保が困難な墨田区において、理科の学力が向上していることは素晴らしいと思います。その背景として、ICTの効果的な活用や調べる学習コンクールの実施等により、側面からも理科の学力向上につながっているのかと思います。また、非認知能力の学習についても、墨田区が目標として推進していることを委員の先生方から評価いただいております。この取組が子どもたちの心の育成、ひいては人権尊重の教育に繋がっているものと考えています。今回の説明及び委員の先生方の評価を通じて、墨田区の教育施策が適切に実施されていると感じました。

○**岸田委員** 17ページ、資料47-23「学力上位層及び中位層のA・B層の児童・生徒が…」と記載がありますが、A・B層は上位層ではないのですか。私の中では中位層はC層になると思っていましたが、この書き方ですと「中位層のA・B層」という書き方です。A層は上位ではないのかなと思ったのですが、これはいかがでしょうか。

○**すみだ教育研究所長** 学力向上「新すみだプラン」の推進の内容について、ご説明いたします。現在、全体的に学力が向上している状況にあり、B層に対する支援を引き続き実施すると同時に、今現状では学力の上位層や中位層も存在しており、これらの層に対してもさらなる学力向上を図りたいと考えています。具体的には、A層、B層、C層、D層といった各層においても、それぞれB層に近いC層やD層に近いC層など、細分化された状況が見られます。こうした上位層、中位層についても発展的な学習を通じてさらに伸ばしていきたいという考えから記載したものです。なお、上位層をA層、中位層をB層と対応させる考え方ではなく、上位層と中位層に対してもしっかりと発展的な学習により、さらなる学力向上を図っていきたいという趣旨で記載をしました。

- 岸田委員 かえて「中位層」という記載をしないほうがすっきりすると思います。「上位層及び中位層の児童・生徒がさらに力を伸ばすように」という表現のほうが、A・B層と記載があることから、どの層を指しているのかが分かりづらいと感じます。
- 指導室長 研究所長が申し上げたように、B層においても相当の幅があり、C層に近い層も含まれるという意味合いで記載させていただきましたが、説明が不足していたと認識しています。C層においても上位層が存在し、B層においても下位層が存在するという状況があります。ご指摘をいただき、ありがとうございます。
- 教育長 報告書にA、B、C、D層と記載がありますが、岸田委員の意見を受けて、あらためて定義の仕方について、説明をお願いします。
- すみだ教育研究所長 定義について、まず目標値があります。目標値は学力テストを作成した業者が設定するもので、当該問題についてこの程度の生徒が正解できることが望ましいとする数値です。この目標値に対して、目標値からマイナス5%以下の層についてはD層とE層に分類されます。逆に、目標値からプラス5%以上の層については、A層、B層として分類されます。
- 教育長 普段、すみだ教育研究所で使用しているA、B、C、D層という分類は、今の説明のように正確に5%という基準で区切るような使い方ではないと思います。
- 庶務課長 報告書はまだ修正が出来ますので、表現について修正させていただきたいと思います。
- 教育長 表現について、すみだ教育研究所で普段使用している言い方や分類方法で記載すれば十分ではないでしょうか。現在、最上位層をS層としていますが、A層が上位層、B層がやや上位層、C層が標準層という分類を通常使用しています。通常の言い方と報告書の記載の仕方が異なるから理解が難しくなっていると思います。
- 木ノ内委員 確認させていただきたいのですが、A、B、Cという層別分類と上位層、中位層という表現は対応関係にあるのでしょうか。それとも異なる定義によるものなのでしょうか。A層は上位層と同義なののでしょうか。
- すみだ教育研究所長 おっしゃるとおり、A層、B層については具体的な定義がありますが、上位層とか中位層については明確な定義が設定されておりません。
- 木ノ内委員 異なる定義の言葉を一緒に使うと、岸田委員のご指摘のとおり、理解が困難になるのではないのでしょうか。
- 教育長 庶務課長、報告書の一部訂正は問題ないですか。
- 庶務課長 間に合いますので、すみだ教育研究所と相談の上、修正します。
- 教育長 ほかにございますか。
(発言する声なし)
- 教育長 それでは、議案第47号は、原案どおり議会に提出するとともに公表することにしたいと思いますが、ご異議ございませんか。
(「異議なし」の声あり)
- 教育長 それでは、原案どおり議会に提出するとともに公表することにします。

議案第48号「幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部改正について」を上程し、庶務課長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、何かご質疑、ご意見はございますか。

（質疑なし）

○教育長 それでは、議案第48号は、原案どおり改正することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、原案どおり改正することにします。

報告事項第1・・・資料番号【資料1-1】

「教育課題の進捗状況について」、指導室長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。

○小山委員 九月初めの小・中学校では、不登校で学校へ行きたくないという子が発生するのではないかと考えています。その状況について、もし変化があれば教えてください。

○指導室長 九月末の集計については今後実施予定ですが、8月末時点で当該児童・生徒に対しては学校から連絡を取るとともに、9月開始時にも丁寧な連絡を行いながら対応を進めています。9月末時点での報告が各学校から提出されますので、あらためて10月以降に報告します。

○小山委員 そうすると九月初頭の調査については、墨田区は実施していないということでしょうか。

○指導室長 9月1日の登校状況については全学校・園に対し調査を実施していますが、詳細な内容については9月末時点での報告となります。

○小山委員 そうしますと、例えば9月1日に児童が登校しない場合、学校が対応することになりますが、その段階では教育委員会での把握は行わず、学校に委ねているということでしょうか。

○指導室長 9月以降に不登校傾向となった児童・生徒がいる場合には、現在は学校で対応している状況です。

○小山委員 そのあたりは問題なく対応できているということですね。

○指導室長 そう認識しております。

報告事項第2・・・資料番号【資料2-1】

「区立小・中学校、幼稚園の学級閉鎖（臨時休業）について」、学務課長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。

○小山委員 臨時休業の期間について、2日間の学校と3日間の学校がありますが、この違いはどのような理由によるものでしょうか。

○学務課長 学校のカリキュラムにより各学校で決めています。また、学校医とも相談し、感染状況を報告しながら、適切な閉鎖期間を個別に判断して各学校で決定しています。

報告事項第3・・・資料番号【資料3-1～3-2】

「児童・生徒の事故等の状況について」、指導室長が資料のとおり説明する。

- 教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
 - 岸田委員 事故発生時間帯の内訳で、授業中の実技と教科に分かれています。教科で小学校2件、中学校1件と記載があります。これは体育ではなく、どのような教科で起きたのでしょうか。
 - 指導室長 中学校は、理科の実験中にガスバーナーで火が当たった事故です。小学校は、社会科で屋上観察中に支柱にぶつけてけがをした事故です。
 - 教育長 理科でまだガスバーナーを使用しているのですか。携帯用のカセットコンロではなく、直接ガスバーナーを理科室に取り付けて使用しているということですか。
 - 指導室長 はい、使っております。
 - 教育長 このような事故が発生した場合は、すぐに学校の教員に対して注意喚起を行う必要があるのではないのでしょうか。
 - 指導室長 火気の取扱いについては十分指導しており、教員に対しても理科の実技研修で指導を行っています。今後はこのような事故が発生した際は速やかに対応していきたいと思います。
 - 岸田委員 以前主任児童委員をやっているときに、学校公開で授業中にはさみをずっといじっている低学年の児童を見かけたことがあります。注意しても道具箱から出し続けていたので、授業中の安全管理について気になりお聞きしました。
 - 指導室長 そのような点についても教員は十分注意しながら指導していますが、引き続き学校に対して指導していきたいと思います。
 - 教育長 数年前は補助員がいましたが、都の予算削減により廃止されました。理科実験は教員にとって負担が大きく、一方で実験の実施も求められている状況です。ほかにはよろしいですか。
- (発言する声なし)

報告事項第4・・・資料番号【資料4-1～4-10】

「「墨田区学習状況調査」の結果について」、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

- 教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はございますか。
- 木ノ内委員 調査結果の「ほとんど勉強しない」という項目について、通常は宿題が出されていると思いますが、これは宿題を除いての回答なのか、それとも宿題もやらないという意味なののでしょうか。
- すみだ教育研究所長 ここの質問は児童・生徒に直接出されているもので、宿題を含むか含まないかが明確に定められていないため、子どもたちの判断で回答している状況です。
- 教育長 これは経年調査のため、質問内容を変更すると継続性が保てなくなることから、現在の形式を維持している状況です。
- 木ノ内委員 つまり、回答する生徒が判断しているということでしょうか。宿題以外の学習をしていない生徒と、宿題をしているから勉強していると考える生徒が混在しているということですね。
- 教育長 その通りです。
- 岸田委員 また、児童館などで学習している児童の場合、家では勉強していないと回答する可

能性もあります。

- 教育長 読書についても同じような問題があり、学校で読むか家で読むかで回答が変わる可能性があります。PISA調査でも世界的に勉強時間が減少している傾向が見られています。それでは、会議冒頭で説明しましたように、議案第49号については、秘密会として審議しますので、その前に委員の皆さん、または事務局から何かございますか。

(質疑なし)

- 教育長 それでは、ここから秘密会に入ることといたします。

<秘密会/教育委員会会議規則第26条第2項の規定により、別に会議録あり>

- 教育長 以上で本日の議事は全て終了しましたので、これで教育委員会を閉会します。